

第3弾の質問の回答

(最終更新：2008年09月30日)

- [第3弾の質問の回答](#)
- [エラッタ](#)
- [Q & A](#)
- [新ルールユニゾンについて](#)
 - [関連リンク](#)

エラッタ

No.004及びPR013 [《鉄槌の騎士“ヴィータ”》](#)

カード記載テキスト

セットアップ シュネラー

赤3/2：目標のキャラクターに2点のダメージを与える。

赤1/0：あなたが受けるダメージを1点軽減する。

修正内容

セットアップ シュネラー

赤3/2：目標のキャラクターに2点のダメージを与える。

赤1/0：ターン終了時まで、あなたが受けるダメージを1点軽減する。

単純な表記ミス。ターン終了時までというテキストが抜けていました。

No.062及びPR015 [《無限書庫司書“ユーノ・スクライア”》](#)

カード記載テキスト

セットアップ

このキャラクターが場に出たとき、あなたの捨て札置き場のカードを1枚選んでデッキに戻す。その後あなたのデッキを切り直す。

青1/0：目標のキャラクターが受けるダメージを1点軽減する。

青3/0：あなたはカードを1枚引く。

修正内容

セットアップ

このキャラクターが場に出たとき、あなたの捨て札置き場のカードを1枚選んでデッキに戻す。その後あなたのデッキを切り直す。

青1/0：ターン終了時まで、目標のキャラクターが受けるダメージを1点軽減する。

青3/0：あなたはカードを1枚引く。

単純な表記ミス。ターン終了時までというテキストが抜けていました。

また、PR版の[《無限書庫司書“ユーノ・スクライア”》](#)は、効果自体の表記が無い。

No.131 [《最後の夜天の主“八神はやて”》](#)

カード記載テキスト

セットアップ (ロングアーチ分隊隊長 “八神はやて” のみ可能)

黒1/1：ターン終了時まで、目標の<騎士>または<守護獣>の分類を持つキャラクターに+2/+2する。このキャラクターが場にいるとき、あなたの<騎士>および<守護獣>のキャラクターすべては+1/+1の修正を受ける。

修正内容

セットアップ (ロングアーチ分隊隊長 “八神はやて” のみ可能)

このキャラクターが場にいるとき、あなたの<騎士>および<守護獣>のキャラクターすべては+1/+1の修正を受ける。

黒1/1：ターン終了時まで、目標の<騎士>または<守護獣>の分類を持つキャラクターに+2/+2する。

単純な表記ミス。別々の効果の扱いです。

No.172 《祝福に護られた騎士“ヴィータ” & “リインフォース”》

カード記載テキスト

ユニゾン（“リインフォース”）

シュネラー

赤青2/0：ターン終了時まで、このキャラクターに+2/+0の修正を与える。

赤青2/0：目標のプレイヤーまたはキャラクターが受けるダメージを2点軽減する。

修正内容

ユニゾン（“リインフォース”）

シュネラー

赤青2/0：ターン終了時まで、このキャラクターに+2/+0の修正を与える。

赤青2/0：ターン終了時まで、目標のプレイヤーまたはキャラクターが受けるダメージを2点軽減する。

単純な表記ミス。ターン終了時までというテキストが抜けていました。

No.173 《蒼天を纏う騎士“シグナム” & “リインフォース”》

カード記載テキスト

ユニゾン（“リインフォース”）

ドリンゲン

このキャラクターの攻撃宣言に対してガード宣言したキャラクターのアイテムを全て破壊する。

このキャラクターの攻撃を受けたプレイヤーはファクターカード1枚を捨て札にする。

修正内容

ユニゾン（“リインフォース”）

ドリンゲン

このキャラクターの攻撃宣言に対してガード宣言したキャラクターのアイテムを全て破壊する。

このキャラクターの攻撃を受けたプレイヤーのファクターカード1枚を破壊する。

このキャラクターで攻撃したプレイヤーが、破壊するファクターを選べます。

No.183 《最終決戦形態エクシードモード“高町なのは”》

カード記載テキスト

セットアップ（不屈のエースオブエース“高町なのは”のみ可能）

修正内容

セットアップ（不屈のエス・オブ・エス“高町なのは”のみ可能）

単純な表記ミス。

No.185 《クロスファイア・シュート》

カード記載テキスト

目標の、セットアップしていないキャラクター1体をプレイヤーの手札に戻す。

修正内容

目標の、セットアップ またはユニゾン していないキャラクター1体をプレイヤーの手札に戻す。

テキスト確定後にユニゾンルールを追加したため。

No.197 《リボルバーナックル》

カード記載テキスト

1. 0/+1の修正を与える。

このキャラクターが攻撃したとき、ターン終了時まで +3 /+0の修正を与える。

修正内容

1. 0/+1の修正を与える。

このキャラクターが攻撃したとき、ターン終了時まで +1 /+0の修正を与える。

数字が間違っていました。

PR011 《夜天の王 “八神はやて”》

修正内容

黒1/1：ターン終了時まで、目標のキャラクターに -1/+0の修正を与える。
黒1/1：ターン終了時まで、目標のキャラクターに +0/-1の修正を与える。

Q & A

- (Q.01 ~ Q.46 : 2008年08月20日 追加
- (Q.47 ~ Q.51 : 2008年08月21日 追加
- (Q.52 ~ Q.54 : 2008年08月23日 追加
- (Q.55 ~ Q.60 : 2008年08月25日 追加
- (Q.61 ~ Q.62 : 2008年08月26日 追加
- (Q.63 ~ Q.64 : 2008年09月01日 追加
- (Q.65 : 2008年09月06日 追加
- (Q.66 ~ Q.67 : 2008年09月18日 追加
- (Q.68 ~ Q.73 : 2008年09月26日 追加

Q.01

アイテムで “ ” で括られていないのは仕様ですか？

< 例 > 《レリック》、《ジュエルシード》 etc

A.01

仕様です。

ネームではないので複数場に出すことができます。

Q.02

《ジュエルシード》 でファクターが余った場合はどうするのでしょうか？

A.02

使い切れなかったファクターは無くなります。

Q.03

《カードキャプター “木之本桜”》 及び 《星の力を持つ魔術師 “木之本桜”》

このエフェクトは、自分が使用した ストラテジーカード、トリックカード の直後に使用するのでしょうか？
もしくは対戦相手のレスポンスを待ってから使用するのでしょうか？

A.03

対戦相手のレスポンスを確認した後に使用します。

Q.04

《カードキャプター “木之本桜”》 及び 《星の力を持つ魔術師 “木之本桜”》

コピーできるのは1枚につき1回までですか？

A.04

いいえ。

エフェクトのファクター、コストが支払えるなら同じ目標を何度もコピーできます。

Q.05

プロモーションカードで封入されていないものがあるのですが？

A.05

《スターズ分隊長 “高町なのは”》 と 《二代目祝福の風 “リインフォース ”》 は、
即売会の特典で封入されています。

《温もりを求める少女 “ヴィヴィオ”》 はメロンボックスの特典で封入されています。

Q.06

第3弾封入のルールシートで「バトルの解決」の項目に、

「アタック宣言したキャラクターとガード宣言したキャラクターが未行動状態の場合、バトルが発生する」と
書いてありますが、6月下旬のルール改正では、レスポンスの解決終了時にお互いのキャラクターが
「場に存在する場合」バトルが発生する という裁定をいただいております。

第3弾で更に変更になったということによろしいでしょうか？

A.06

はい、変更になりました。

Q.07

ユニゾンを行う場合、[《二代目祝福の風“リインフォース”》](#)や
No.162 [《烈火の剣精“アギト”》](#)が行動済みになっていてもユニゾンできますか？

A.07

はい、可能です。

Q.08

ユニゾンを行う場合、[《二代目祝福の風“リインフォース”》](#)や
[《烈火の剣精“アギト”》](#)がアイテムとしてキャラクターに装備されている場合でもユニゾンできますか？

A.08

はい、可能です。

Q.09

ユニゾンは行動済みのキャラクターでも可能でしょうか？

<例>

- [《祝福に護られた騎士“ヴィータ”&“リインフォース”》](#)
- [《蒼天を纏う騎士“シグナム”&“リインフォース”》](#)
- [《邂逅を果たせた二人の烈火“シグナム”&“アギト”》](#)

No.172なら“ヴィータ”が、No.173・No.174なら“シグナム”が行動済みという事です。

A.09

いいえ、未行動状態のキャラクターのみ可能です。

Q.10

ファクターを支払う場合、必要ファクター以上のファクターを支払ってもいいですか？

A.10

いいえ、必要以上のファクターを支払うことはできません。
ただし、[《ジュエルシード》](#)を使用した場合は構いません。

Q.11

複数のカードにある「アタックしたとき」という表現は、

アタック宣言 ガード宣言 レスポンスの発生と解決 バトルの発生と解決の流れで、

の解決後「アタック宣言をしたキャラクターが未行動状態の場合」という解釈でよろしいでしょうか？

A.11

いいえ。

「アタックした時」というのは のアタック宣言でアタックしたときに直ちに効果を発揮します。

Q.12

「このキャラクターのアタックをプレイヤーが受けた時」という表現は、
ドリンゲンで余剰ダメージがプレイヤーに抜ける場合を含まないと考えてよろしいですか？

A.12

はい、含みません。

Q.13

[《悠久を旅する魔導書“夜天の書”》](#)のエフェクトで、Xファクターを支払う場合、
カードに表示されている必須ファクターを支払う必要はありますか？
それともファクターをX支払えば色は問いませんか？

A.13

必須ファクターを支払う必要はありません。

Q.14

[《最後の夜天の主“八神はやて”》](#)のカードテキストの、
「このキャラクターが場にいるとき～」というテキスト部分はエフェクトの効果の段に書いてありますが、
エフェクトの効果ではなく場にいるときに常時発動する効果と考えてよろしいですか？

A.14

はい、その通りです。上の[エラッタ](#)の記載を参照して下さい。

Q.15

[《優しき守護獣”ザフィーラ”》](#)が1点以上9点未満のダメージを受けた場合、ダメージは蓄積されませんが、
「ダメージを受けた」という事実は残ると思います。

この状態で《[ブラストフレア](#)》の効果で破壊されますか？

A.15

はい、破壊されます。

Q.16

《[無限の欲望 “ジェイル・スカリエッティ”](#)》のカードテキストの効果についてですが、[《スターライトプレイヤー》](#)や[《トリプルプレイヤー》](#)等で同時に破壊されるはずの<戦闘機人>を更に破壊して、[《無限の欲望 “ジェイル・スカリエッティ”](#)》を場に残すことはできますか？

A.16

はい、残すことができます。

Q.17

《[幻惑の使い手 “クアットロ”](#)》のカードテキストの効果は、「このキャラクターが場に存在する場合」のみ限定でよろしいですか？

A.17

はい、場にあるときのみです。

Q.18

《[沈黙の狙撃手 “ディエチ”](#)》のカード効果ですが、このキャラクターが場に出たときにキャラクターが存在している場合でも、[フィールドカード](#)を破壊しないで場に出ることは可能ですか？

それとも、[フィールドカード](#)が場に存在する場合は必ず1つ破壊しないとダメですか？

A.18

[フィールドカード](#)がある場合は必ず破壊しないといけません。

Q.19

《[フェイク・シルエット](#)》をガード宣言側に使用した場合、アタック側のキャラがドリングンを持っており、アタック側の攻撃力がガード側の耐久力を上回っていた場合、どうなりますか？

A.19

上回っている分はプレイヤーが受けます。

Q.20

《[真ソニックフォーム “フェイト・テストロッサ” ・ハラオウン](#)》のテキストにある、「このキャラクターのアタックに対してガード宣言したキャラクターに、ただちにこのキャラクターの攻撃力分のダメージを与える。」

という効果は、ガード宣言が行われた時点でレスポンスよりも前に発生すると考えてよろしいですか？

A.20

はい、ガード宣言された時点でダメージを与えます。

Q.21

《[クロスファイア・シュート](#)》の効果で、ユニゾンしているキャラクターをプレイヤーの手札に戻すことはできますか？

A.21

新しいエラッタを追加しました。ユニゾンしているキャラクターは目標にできません。

Q.22

《[振動破碎](#)》の「目標のキャラクターがバトルした時、ターン終了時まで+0/-2の修正を受ける」という効果で、耐久力が0以下になる場合、バトルのダメージの応酬の前に破壊されると考えてよろしいですか？

A.22

はい、バトルのダメージ応酬前に破壊されます。

Q.23

《[振動破碎](#)》の「目標のキャラクターがバトルした時、ターン終了時まで+0/-2の修正を受ける」という効果で、ガード側のキャラクターが耐久力が0以下になり破壊された場合でも、バトルが成立しているため、ドリングンを持っていない攻撃側のキャラクターのダメージはプレイヤーに行かないと考えるとよろしいですか？

A.23

はい、プレイヤーには与えられません。

Q.24

《[姿偽る諜報者 “ドゥーエ”](#)》のカードテキストの効果は、何かの宣言とレスポンスの間やレスポンスとレスポンスの間に割り込んで使用できますか？

<例>

自分の場に《[姿偽る諜報者 “ドゥーエ”](#)》、相手の場に《[仮面の男 “リーゼアリア”](#)》がいる場合、

相手から自分のキャラクターに《ディバインバスター》

レスポンスの前に、手札を1枚捨てて《姿偽る諜報者“ドゥーエ”》のテキストの効果仕様して、《仮面の男“リーゼアリア”》のエフェクトを得る。

レスポンスで《仮面の男“リーゼアリア”》からコピーしたエフェクトを使用するという使用のしかたは可能ですか？

A.24

いいえ、レスポンス中に《姿偽る諜報者“ドゥーエ”》のエフェクトを使用し、その後にコピーしたエフェクトを使用することはできません。

あらかじめ、《仮面の男“リーゼアリア”》のエフェクトをコピーしておけば、相手のストラテジーを捨て札できます。

Q.25

《カードキャプター“木之本桜”》及び《星の力を持つ魔術師“木之本桜”》のエフェクトで、目標を取らないストラテジーカードやトリックカードをコピーできますか？

A.25

はい、可能です。

Q.26

《カードキャプター“木之本桜”》及び《星の力を持つ魔術師“木之本桜”》のエフェクトで、XファクターやXコストを持つストラテジーカードやトリックカードをコピーした時、Xはどのように決定されますか？

A.26

Xは「0」で解決します。

Q.27

《勇気を求める少女“スバル・ナカジマ”》及び《鋼の走者“スバル・ナカジマ”》や《リボルバーナックル》には「アタックした時ターン終了時まで*の修正を～」とありますが、《ソニックムーブ》で再攻撃した際修正値は重複するのですか？

A.27

はい、重複します。

Q.28

キャラクターの効果と《プラズマ・スマッシャー》のレスポンス
対戦相手がキャラクターのエフェクトを発動したとします。

<例>

対戦相手が《憎悪の魔法少女“高町なのは”》のエフェクトを発動！！

目標は自分の《創られた少女“フェイト・テストロッサ”》です。

それにレスポンスで、《プラズマ・スマッシャー》を発動しました。

その場合、逆順処理によって、《プラズマ・スマッシャー》で《憎悪の魔法少女“高町なのは”》が戻り、

《憎悪の魔法少女“高町なのは”》のエフェクトはキャラクターが存在しないために

《創られた少女“フェイト・テストロッサ”》は破壊されずにすみませんか？

A.28

はい、その通りです。

Q.29

新ルール ユニゾンについて

<例>

- 《祝福に護られた騎士“ヴィータ” & “リインフォース”》 《～ “ ” & “ ”》
- 《蒼天を纏う騎士“シグナム” & “リインフォース”》 《～ “ ” & “ ”》
- 《邂逅を果たせた二人の烈火“シグナム” & “アギト”》 《～ “ ” & “ ”》

《～ “ ” & “ ”》が手札にあるとします カードテキストには『ユニゾン（ “ ” ）』と書いてあります。

Q.29-A

と名のついたカードを場から戻してから、《～ “ ” & “ ”》を場に出せばよいのですか？

A.29-A

いいえ、 のキャラクターが自分の場にある状態で を目標にユニゾンします。 のカードは手札に戻ります。

Q.29-B

と名のついたカードはセットアップやユニゾンしているカードでもユニゾンできるのですか？

上記の場合、《～ “ ” & “ ”》を戻し、《～ “ ” & “ ”》を という意味です。

A.29-B

セットアップした を目標にユニゾンはできますが、ユニゾンしている にユニゾンを重ねることはできません。

Q.29-C

《～ “ ” & “ ”》が場に出ている時は、そのカードのネームは ですか？ ですか？

それとも と の両方ですか？

A.29-C

と の両方です。

Q.30

“ ~ ” でくられていないキャラクターについて

《自律型機動人形メカシャマル》、《ガジェットドローン 型》や

《ガジェットドローン 型》とかなんですけど、場に何枚でも存在できるのでしょうか？

A.30

はい、ネームではないので複数を場に出せます。

Q.31

《古の聖王 “ヴィヴィオ” 》について

場にいるすべてのキャラクターのエフェクトを得るとありますが、対戦相手のキャラクターのエフェクトも得られるのですか？

A.31

はい、相手のキャラクターのエフェクトも得られます。

Q.32

《カードキャプター “木之本桜” 》及び《星の力を持つ魔術師 “木之本桜” 》について

《カードキャプター “木之本桜” 》ならストラテジーカードのみ、

《星の力を持つ魔術師 “木之本桜” 》ならストラテジーカードとトリックカードのコピーですが、

Q.32-A

<例>

自分が《ミストルテイン》を発動。目標キャラクターは対戦相手の《平凡な小学3年生 “高町なのは” 》です。

《カードキャプター “木之本桜” 》及び《星の力を持つ魔術師 “木之本桜” 》の効果レスポンス起動で、

目標キャラクターは対戦相手の《鉄槌の騎士 “ウィータ” 》です。その後、また《カードキャプター “木之本桜” 》及び

《星の力を持つ魔術師 “木之本桜” 》の効果レスポンスし、《剣の騎士 “シグナム” 》を破壊する事ができますか？

A.32-A

はい、エフェクトのファクターとコストを支払えるなら、何度でも《ミストルテイン》をコピーできます。

Q.32-B

<例>

対戦相手が《ミストルテイン》を発動。目標キャラクターは自分の《創られた少女 “フェイト・テストロッサ” 》です。

《カードキャプター “木之本桜” 》及び《星の力を持つ魔術師 “木之本桜” 》の効果レスポンス起動で、

目標キャラクターは対戦相手の《夜天の王 “八神はやて” 》です。

対戦相手のカードに対してレスポンスできますか？

A.32-B

はい、可能です。

Q.33

《大平原の小さな胸 “リナ・インバース” 》の起動効果について

出た時のダメージ効果を、離れた時のダメージ効果として、お話しいたします。

Q.33-A

《大平原の小さな胸 “リナ・インバース” 》が場に出て、 の効果の発動にレスポンスで、

《プラズマ・スマッシャー》を発動。その場合、 の効果は出ず、手札に回収されます。

その回収効果の解決後に の効果が出るのでしょうか？

A.33-A

場に出たときにレスポンスはできません、キャラクターカードのセットにレスポンスになるので、 の効果は発揮しません。

Q.33-B

の効果は場から離れた時に記載がありますが、破壊されてもダメージで捨て山に送られても、

手札に戻されても、 の効果は発動するのですか？

A.33-B

はい、発揮します。

Q.34-1

テキストの「このキャラクターの攻撃を受けたプレイヤーは」とは

キャラクターによるガードをされず直接ダメージを受けた場合を指すのですか？

A.34-1

はい、その通りです。

Q.34-2

また攻撃を受けてもダメージが0の場合はどうなりますか？

A.34-2

ダメージが0でも効果は発揮します。

Q.35

《サンダーフォール》の効果は、カード1枚毎に1コスト払うかどうかの選択は可能ですか？
キャラクターAはコストを支払い未行動状態、キャラクターBは支払わずに行動済みにする、という状況でしょうか？
それともキャラクターの枚数分払わないと、全て行動済みでしょうか？

A.35

キャラクターごとにコストを支払うか支払わないかを定めることができます。

Q.36

《フレスヴェルク》の捨て札効果は、ランダムに捨てるのか選んで捨てるのかどちらでしょうか？

A.36

目標の対戦相手が選んで捨て札します。

Q.37-1

《氷結の息吹》のファクターコストのXの値は、相手未行動ファクターと同数字でなければいけないのでしょうか？

A.37-1

はい、Xは同じでなければいけません。

Q.37-2

また、行動済みにするファクターはどちらが選びますか？

A.37-2

《氷結の息吹》を使用したプレイヤーが選びます。

Q.38

《優しき守護獣“ザフィーラ”》は1回で9ダメージ以上与えないとダメージがリセットされるという解釈でよろしいでしょうか？

A.38

はい、その通りです。

Q.39

《レリック》、《ジュエルシード》のファクターで発生する効果は、
新規ルール（ファクターゾーン効果、「このテキストはファクターカード置き場でも使用可能」等を）を
追加しない限りテキストが無効なのは？

A.39

いいえ、ルールと矛盾する効果がカードに記載されている場合は、カードの効果を優先します。

Q.40

《不可蝕の秘書“ウーノ”》の効果の「このキャラクターが場に出たとき～」というのは
《不可蝕の秘書“ウーノ”》が場に出て以降、戦闘機人を場に出す際にコストを払う必要がなくなるのですか？
<例>

1：《不可蝕の秘書“ウーノ”》が場に出る

2：《不可蝕の秘書“ウーノ”》がエフェクトやトリックカードで破壊される

3：なんらかの戦闘機人をコストを支払わずに場に出す

「このキャラクターが場に出たとき～」だと例のようなことができるのも受け取れるのですが、

「このキャラクターが場にいるとき～」ではないでしょうか？

A.40

いいえ、《不可蝕の秘書“ウーノ”》を場に出したときに<戦闘機人>のキャラクターをコストを支払わずに場に出せるという効果です。

Q.41-1

《瞬殺の双剣士“ディード”》について

《瞬殺の双剣士“ディード”》の能力は、『このキャラクターはトリックのタイミングでプレイできる。
このキャラクターは、対戦相手のキャラクターがアタック宣言している場合、ガード宣言できる。』
とありますが、このテキストは行動済みでも適用なのでしょうか？

A.41-1

いいえ、行動済みの場合はガードできません。

Q.41-2

また、レスポンスでプレイしてガード宣言できるというのは、

- ・アタック宣言
- ・ガード宣言なし
- ・レスポンスで《瞬殺の双剣士“ディード”》をプレイ

・ガード宣言

というようなことなのでしょうか？

レスポンスでガード宣言可能ということなのでしょうか？

A.41-2

はい、その通りです。

Q.41-3

その場合、

- ・アタック宣言
- ・ガード宣言(別のキャラクター)
- ・レスポンスで《瞬殺の双剣士“ディード”》をプレイ
- ・割り込みでガード宣言

というのも可能なのでしょうか？

(エフェクトを使用すれば勝てるが、無効化されて別のキャラクターを倒されたくない場合等)

A.41-3

いいえ、一度ガード宣言するキャラクターを決めた場合は《瞬殺の双剣士“ディード”》でガードできません。

Q.41-4

それとも、このキャラクターはトリックのタイミングでプレイできる。

このキャラクターは、対戦相手のキャラクターのアタック宣言後のレスポンスにプレイした場合、そのキャラクターに対してガードできる。

という意味なのでしょうか？

A.41-4

はい、その通りです。

Q.42

フィールドカードのあなたという表記は、そのカードをコントロールするプレイヤーで間違いないのでしょうか？

A.42

はい、その通りです。

Q.43-1

《不可蝕の秘書“ウーノ”》のコストを払わなくて良いとの事ですがファクターは支払うのですか？

A.43-1 はい、ファクターを支払う必要があります。

Q.43-2

1回まで有効ですか？

A.43-2

はい、コストを支払わずに出すことができるのはキャラクター1体だけです。

Q.43-3

ターン終了時まで有効ですか？

A.43-3

いいえ、場に出たときだけです。

Q.44

《レリック》と《ジュエルシード》は能力を使わず、普通にファクターとして使う分には無色ファクターが出るのでしょうか？

A.44

はい、その通りです。

Q.45

《二代目祝福の風“リインフォース”》や《烈火の剣精“アギト”》はキャラクターの攻撃にガード宣言し、レスポンスで他のキャラクターの装備品になった場合、プレイヤーへダメージは発生しますか？

A.45

はい、ガードするキャラクターがいないのでプレイヤーがダメージを受けます。

Q.46

ドリンゲンについて、相打ちで捨て札になった場合もドリンゲンの効果による貫通ダメージは有効ですか？

A.46

はい、有効です。

Q.47

《蒼天を纏う騎士“シグナム”&“リインフォース”》などの2色持つカードをファクターカードにした場合、2色出るのでしょうか？それとも無色がでるのでしょうか？

A.47

無色のファクターを支払えます。

Q.48

《幻惑の使い手“クアットロ”》

疑問点：能力の適応範囲と、支払い方

まず大前提として、クアの能力は自身のプレイコストの2コストに対してのみの適応か？

他のカードにも効果を与える場合、中途半端な支払い方はありか？

<例>

(《アクセルシューター》 の支払いコスト2点のうち、1点は山札から、1点は手札から)

A.48

はい、デッキまたは手札からコストを支払うことができます。

Q.49

《聖王教会修道女“シャッハ・ヌエラ”》 でバトル成立後に相打ちになった場合、

《聖王教会修道女“シャッハ・ヌエラ”》 の効果は適用されるのか？

A.49

いいえ、バトル終了時に場にいないと効果を発揮しません。

Q.50

《ハラオウン家の使い魔“アルフ”》 は、《空の殲滅者“セツテ”》 による破壊も防げるのでしょうか？

A.50

はい、防げます。

Q.51

《ハラオウン家の使い魔“アルフ”》 のカードテキストについてですが、

「対戦相手が使用したカード」にキャラクターのエフェクトや《アイテムカード》のエフェクトは含まれますか？

A.51

はい、含まれます。

Q.52

《培養液に佇む母“メガース・アルヒーノ”》 の「あなたが《ストラテジーカード》の効果を受けたとき」というのは、《トリプルプレイヤー》 のようなプレイヤーを目標にするが

実際に効果を受けるのは《キャラクターカード》や《フィールドカード》であるという場合でも有効ですか？

A.52

いいえ、プレイヤーが効果を受けたときなので、《トリプルプレイヤー》は無効化できません。

《シュツルム・ファルケン》や《ラグナロク》などは無効化できます。

Q.53

《火竜一閃》 が使用されたとき、《狂気の大魔導師“プレシア・テストロッサ”》 や

《母を求める少女“ルーテシア・アルヒーノ”》 のエフェクトで《キャラクターカード》化したカードは破壊されますか？

A.53

はい、破壊されます。

それらは0ファクターの《キャラクターカード》として扱います。

Q.54

《不屈のエース・オブ・エース“高町なのは”》 もしくは《最終決戦形態エクシードモード“高町なのは”》 から

《魔法少女“高町なのは”》 もしくは《憎悪の魔法少女“高町なのは”》 に幼児退行できますよね？

テキスト的に、これは“フェイト”や“はやて”にも言えることですね。

A.54

はい、可能です。

Q.55

《真ソニックフォーム“フェイト・テストロッサ”・ハラオウン》 がアタックしガードされた場合、

ガード宣言の時点で自身の能力によってダメージを与え、

その後アタックによってもう一度ダメージを与える、ということになりますか？

A.1

はい、その通りです。

Q.56

《氷結の息吹》 はXの値がそのテキストによって決定しますが、

これを《悠久を旅する魔導書“夜天の書”》 から使用したり、

《カードキャプター“木之本桜”》 及び《星の力を持つ魔術師“木之本桜”》 によって

コピーした場合などではXの扱いはどうなりますか？

A.56

《悠久を旅する魔導書“夜天の書”》 で使用した場合は、Xは《氷結の息吹》 のテキスト通りに支払ってください。

支払えない場合は《氷結の息吹》は効果を発揮せず捨て札されます。
《カードキャプター“木之本桜”》及び《星の力を持つ魔術師“木之本桜”》でコピーした場合、Xは0として扱います。

Q.57

《瞬殺の双剣士“ディード”》の『このキャラクターはトリックのタイミングでプレイできる。』とありますが、バトル時ではなく、相手メインフェイズ終了時のレスポンスで場に出す事はできますか？テキストどおりに行きますと場に出せる感じはするのですが...

A.3

はい、場に出すことができます。

Q.58

《カードキャプター“木之本桜”》及び《星の力を持つ魔術師“木之本桜”》でコピーしたカードが、《フォトンランサー》等で無効化された場合はどうなりますか？

A.58

《カードキャプター“木之本桜”》及び《星の力を持つ魔術師“木之本桜”》でコピーした後に無効化された場合は、《カードキャプター“木之本桜”》及び《星の力を持つ魔術師“木之本桜”》のエフェクトは効果を発揮しません。

例1)

プレイヤーAが《ミストルテイン》を使用。

プレイヤーBのレスポンスなし。

プレイヤーAは木之本桜のエフェクトで《ミストルテイン》をコピー。

プレイヤーBが《フォトンランサー》で《ミストルテイン》を無効化。

このような順でレスポンスが行われた場合、まず《フォトンランサー》で《ミストルテイン》が無効化され、捨て札されます。

その後、木之本桜のエフェクトで《ミストルテイン》をコピーしようとしていますが、すでに《ミストルテイン》は捨て札されているので、コピーできずエフェクトは失敗します。

例2)

プレイヤーAが《ミストルテイン》を使用。

プレイヤーBのレスポンスなし。

プレイヤーAは木之本桜のエフェクトで《ミストルテイン》をコピー。

プレイヤーBが《フォトンランサー》で《ミストルテイン》を無効化。

プレイヤーAがさらに木之本桜のエフェクトで《ミストルテイン》をコピー。

この場合は、木之本桜のエフェクトで《ミストルテイン》のコピーが成功し、コピーした《ミストルテイン》の効果が発揮されます。その後の解決は例1と同じです。

Q.59

《瞬殺の双剣士“ディード”》をレスポンスで場に出し、ガード宣言した後に《バインド》等で行動済みにすることはできますか？

A.59

はい、可能です。

Q.60

こちらのアタックに対して、ガード宣言した耐久力2以下のキャラクターに《振動破碎》を使用した場合、ガード宣言したキャラクターは捨て札され、アタックはプレイヤーに通りますか？

A.60

いいえ、バトルになっているのでアタックは通りません。

Q.61

《狂気の大魔導師“プレシア・テストロッサ”》や《母を求める少女“ルーテシア・アルヒーノ”》のエフェクトによって場に出たキャラクターは、場に出たターンにアタックやエフェクトの使用はできますか？

A.61

いいえ、できません。

Q.62

《無限書庫司書“ユーノ・スクライア”》や《鉄槌の騎士“ヴィータ”》のエフェクトである「ターン終了時まで、本体or目標のキャラクターが受けるダメージを1点軽減する」というエフェクトですが、「対象が受けるダメージ」なので「受けるごと」に軽減という解釈でよろしいのでしょうか？

- 具体例として

1/1のキャラで本体に殴られた

《鉄槌の騎士“ヴィータ”》で1点軽減してノーダメージ

そのターン中に《アクセルシューター》を本体に打ち込まれた

《鉄槌の騎士“ヴィータ”》のエフェクトをかけてあるので《アクセルシューター》のダメージは軽減されて2点

という感じでエフェクトが適用されるのですか？

A.62

いいえ、1回軽減するとエフェクトの効果は無くなります。

今回の例でいいますと、1/1のキャラに殴られた分はエフェクトにより軽減されますが、《アクセルシューター》によるダメージは軽減しないので、3点のダメージを受けます。

また、上記の例で《祝福に護られた騎士“ヴィータ”&“リインフォース”》の場合は、1/1キャラに殴られて1点軽減した後、《アクセルシューター》の3点のうち、1点は軽減しますが、2点はプレイヤーが受けます。

Q.63

《クロスファイア・シュート》等手札にキャラクターを戻すカードで手札に戻される場合、そのキャラクターカードにアイテムカードがセットされていたらアイテムカードも共に手札に戻されるのでしょうか？

A.63

いいえ、アイテムカードは捨て札されます。

Q.64

《強制転移魔法》によりキャラクターがファクターカードにされる場合、セットされているアイテムカードは捨て札にされるのでしょうか？

A.64

いいえ、アイテムカードはキャラクターと同じようにファクターカード置き場に置かれます。

Q.65

《雷光を支える烈火“シグナム”》の能力

このキャラクターの攻撃に対してガード宣言された場合、対戦相手にあなたの手札の枚数に等しい値のダメージを与える。

の『対戦相手』と言うのはシグナムの攻撃宣言に対してガード宣言した「キャラクター」なのか「相手プレイヤー」なのか？

どちらなのでしょう？

A.65

相手プレイヤーになります。

Q.66

攻撃力0点以下のキャラクターの攻撃を受けた場合

または《ディバインバスター》をX=0で使用した場合、そのキャラクターは《ブラストフレア》の効果で破壊できますか？

A.66

はい、破壊されます。

Q.67

《二代目祝福の風“リインフォース”》が場にいるとき、《古の聖王“ヴィヴィオ”》の能力で、

《二代目祝福の風“リインフォース”》のエフェクトを使用したとき、《古の聖王“ヴィヴィオ”》をキャラクターに戻すことはできますか？

A.67

はい、可能です。

Q.68

《真ソニックフォーム“フェイト・テストロッサ”・ハラウン》の攻撃宣言に対して、ガード宣言された時のダメージで

相手キャラクターが捨て札された場合、《真ソニックフォーム“フェイト・テストロッサ”・ハラウン》は0/0のキャラクターとバトルを行うという解釈で良いですか？

もしそうであれば、《真ソニックフォーム“フェイト・テストロッサ”・ハラウン》にドリングンを付けた場合貫通ダメージは与えられますよね？

A.68

いいえ、0/0のキャラクターとバトルを行うというルールは変更されましたので、

ガードしたときのダメージで相手キャラクターが捨て札された場合、《真ソニックフォーム“フェイト・テストロッサ”・ハラウン》の攻撃はプレイヤーが受けます。

Q.69

《盾の守護獣“ザフィーラ”》や《蒼き狼“ザフィーラ”》のエフェクトである

「このキャラクターはガード宣言したバトルの解決時に行動済みにならない。」とありますが、これはプレイヤーがカード宣言したとき、敵プレイヤーがガード宣言したときの両方で適用されるのでしょうか？

A.69

いいえ、ザフィーラがガード宣言したときのみ有効です。

Q.70

《母を求める少女“ルーテシア・アルピーノ”》のエフェクトである

「1/0：あなたの場の<インゼクト>を+1/+1のアイテムとしてセットする。」とありますが、これは敵キャラクターにもセットすることは出来るのでしょうか？

また、出来る場合に敵プレイヤーのアイテムのセットにレスポンスでセットすることは出来ますか？

A.70

いいえ、対戦相手のキャラクターにアイテムをセットすることはできません。

Q.71

桜《カードキャプター”木之本桜”》、《星の力を持つ魔術師”木之本桜”》の能力で、

《悠久を旅する魔導書“夜天の書”》のエフェクトで使用したストラテジーカードは、桜のエフェクトでコピーする事は可能ですか？

A.71

はい、可能です。

Q.72

桜のエフェクトによってコピーしたストラテジーカード・トリックカードは、

《気高き雷光“フェイト・テストロッサ”・ハラオウン》のようにストラテジーカード、トリックカードの目標にならないキャラクターを目標にする事は出来ますか？

A.72

いいえ、目標にすることはできません。

Q.73

《古の聖王“ヴィヴィオ”》が《二代目祝福の風“リインフォース”》のエフェクトで、既にアイテムカード化しているとして、

《古の聖王“ヴィヴィオ”》のテキストは『このキャラクターは、場にいる全てのキャラクターのエフェクトを持つ。』となっているので、

《二代目祝福の風“リインフォース”》が場から離れる（もしくはアイテムカード化する）と、

Q.73-A

アイテムカードのままor《二代目祝福の風“リインフォース”》が消えたと同時に破壊される。どちらですか？

Q.73-B

分離のエフェクトは使えるか否か？

A.73-A

アイテムカードのままです。

A.73-B

キャラクターカード化するエフェクトも使用できません。

新ルール ユニゾンについて

ユニゾン

ユニゾンは未行動状態のキャラクターにユニゾンを持つカードを重ねることで場に出します。

ユニゾンを持つキャラクターカードはネームを2つ持っています。

カード名の先にあるネームと同じカードに重ねて場に出します。

このとき、カード名の後にあるネーム（ユニゾン（“～”）と書かれているキャラクター）のカードが自分のキャラクターカード置き場にある必要があります。

場に出すとき、後にあるネームのカードを手札に戻します。

ユニゾンしたターンには、アタック宣言、エフェクトの使用ができません。

ユニゾンの宣言にレスポンスをすることはできません。

関連リンク

- ・ [FAQ](#)
- ・ [エラッタ](#)